

笠間市社会福祉協議会

北川根支部だより

第144号

発行日
発行
編集
印刷令和3年6月1日
笠間市社協北川根支部
北川根支部広報委員会
(有)シーエス

社協北川根支部、令和3年度代議員会が4月18日、地域福祉センターともべで開催されました。

コロナウイルスの感染の終息が依然みられない状況にあります。ワクチン接種という明るい兆しもみえてきました。早く心配のない社会になることを期待したいところです。

今年度は、昨年の書面決議に変わる代議員会ではなく、密を考慮しての支部委員(区長・班長)による代議員会を開催し新たな活動に入りました。ただし、新型コロナウイルス感染の状況で行事予定に変更が生じた場合はご了承下さい。



若葉の緑が目にし、みる季節になりました。会員の皆様方には、ご健勝にてお喜び申し上げます。新型コロナウイルスのことがとお喜び申し上げます。

地域の方々の

声を大切に

支部長 鈴木 裕

お知らせ

当面のスケジュール

- ◇女性部研修 8月頃予定
- ◇合同茶話会 (未定)
- ◇支部研修 令和4年1月頃予定
- ◇北川根地区を知る研修会 10月頃予定
- ※新型コロナウイルスの関係で変更があり得ます。

今後、地域社会は、少子高齢化が更に加速し、新型コロナウイルス感染を含め混乱の社会になることが心配です。それに伴って福祉に対する考え方、ニーズを含め、変化していくものと思われまます。今年度も地域会員の皆様及び法人会員の会費を運営資金として、地域にお住まいの方々の声に耳を傾け、立場を考へて「安心して暮らせる場」の提供に向けて更なる向上を求め、福祉活動を進めてまいります。

活動に際し、行政区の支部委員さん、福祉推進員さん・支部内の民生委員児童委員さんのご協力とご支援を頂きな

女性部総会を開催



女性部総会は、4月18日の支部代議員会終了後開かれました。

から私たち役員、心を一つにして活動していく所存です。何卒ご理解ご協力を切にお願いいたします。

私たちは、昨年一年間、新型コロナウイルス感染防止の経験をしてきました。「新しい生活様式」(厚生労働省発行)の実践の実行努力が感染防止に効をなすことがわかっていきます。今後私たちが生活に三密(密閉空間・密集場所・密接場面)を意識し、新型コロナウイルス感染防止にあたっていくとと考えております。

令和3年～4年度役員									
【社協北川根支部】									
支部長	鈴木 裕	副支部長	水田 諭	副支部長	枝川 良雄	副支部長	水庭 ちさい	副支部長	小川 慎吾
監事	佐藤 富美子	監事	氏家 明夫	監事	柴田 常雄	監事	菅谷 浩一	監事	鶴田 昌子
顧問	上野 昌子	顧問	水庭 ちさい	顧問	山本 素子	顧問	佐藤 富美子	顧問	川井 弘子
顧問	水庭 ちさい	顧問	山本 素子	顧問	佐藤 富美子	顧問	川井 弘子	顧問	水田 幸子
顧問	山本 素子	顧問	佐藤 富美子	顧問	川井 弘子	顧問	水田 幸子	顧問	上野 昌子
顧問	佐藤 富美子	顧問	川井 弘子	顧問	水田 幸子	顧問	上野 昌子	顧問	上野 昌子
顧問	川井 弘子	顧問	水田 幸子	顧問	上野 昌子	顧問	上野 昌子	顧問	上野 昌子
顧問	水田 幸子	顧問	上野 昌子	顧問	上野 昌子	顧問	上野 昌子	顧問	上野 昌子
顧問	上野 昌子	顧問	上野 昌子	顧問	上野 昌子	顧問	上野 昌子	顧問	上野 昌子

令和3年～4年度役員

765, 844円
前年度比14・7%減
新型コロナウイルスの影響で各種行事が中止となり、前年度より14・7%

減となりました。

【議案第3号】

令和3年度事業計画

前年度と同様の事業計画を予定しています。

特に今年は、これまで行なってきた「北川根ウォーク（隔年）」を「北川根地区を知る研修会（ふるさと映像・ウォーク・民話読み聞かせ等）」に内容を充実させて実施します。

⑦見守り運動

①小中学校・関係団体との連携強化

②毎月第2水曜日の青色パトロールの実施、毎月1日・15日の立哨協力・あいさつ運動

⑧地域行事の充実

①地域の福祉行事への助成

②北川根小学校校区長会への助成

③児童・生徒参加行事の活性化として、北子連との懇談会及び活動費助成、北川根小学校運動会及び友部第二中学校体育祭への助成、北川根小学校生徒と地区高齢者のグラウンドゴルフ交流会の実施、北川根小学校及び友部第二中学校との連絡会（支援）の随時実施、三世代交流まつり（北子連との共催）

④高齢者等への活動支援として、地域高齢者クラブへの助成（サ

ロン活動への推進）、地域交流

グラウンドゴルフ大会への助成、

北川根杯ゴルフ大会への助成、

合同茶話会・地区別茶話会の実

施

⑨研修

①支部研修交流会の実施

②市社協主催による研修会・行事等への積極参加

③北川根地区を知る研修会（ふるさと映像・ウォーク・民話読み聞かせ等）

⑩在宅福祉

①配食サービス（月1回）の実施

②寝たきり高齢者慰問（歳末見舞い）の実施

また、広報活動として、『北川根支部だより』を年3回発行します。

女性部の活動としては、月1回（第3土曜日）の配食サービス（75歳以上のひとり暮らし高齢者が対象）のほか、合同茶話会・地区別茶話会の実施を予定しています。

【議案第4号】
令和3年度予算

前年度の執行状況を勘案し、別表（2頁）の通り策定しました。

【議案第5号】

役員の改選

支部役員、女性部役員については、1頁の通り承認されました（2年任期）。

※4頁に退任・新任役員の紹介



コロナ禍により学校行事の中止や規模縮小、入場制限など、地域の方々と直接会ってお話を伺ったり、子ども達の様子を見ていただいたりする機会が減少し、心苦しい限りです。

笠間市立北川根小学校長 庄司 宏征

点キーワードを「元気」「挑戦」「信頼」としました。1人1台端末の活用やコミュニティ・スクールの推進など、新たな「挑戦」が始まります。児童・教職員・保護者・地域の方々が互いを「信頼」し、常に「元気」や笑顔があふれる学校を目指す所存です。

最後になりましたが、昨年度同様、登下校時の見守り活動や朝のあいさつ運動をはじめ、各種教育活動へのご支援・ご協力をお願い申し上げます。



日ごろから、本校の教育活動に対しまして深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

本年度は、104名の新入生を迎え、生徒数337名でスタートしました。

本校は、開校以来「ともに」という言葉・考え方を大切にしてきました。

今年度は、キーワード

笠間市立友部第二中学校長 稲田 義弘

ドを「チーム和」で、感動を共有」としました。生徒の挑戦・頑張りを保護者・地域・学校のみんなで温かく見守り、共に感動を味わう中で、さらなる教育の充実を図ってまいりたいと考えています。

未だ新型コロナウイルス感染症は私たちの生活に大きな支障となつていますが、生徒たちは負けずに学習や運動に励んでいます。北川根地区の皆様におかれましても、どうぞご自愛いただきますとともに、今後とも友二中へのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

キーワードは「元気」「挑戦」「信頼」

北川根小学校
友部第二中学校

16

目次

池富塩
生田畑
まさ伊育
子平男

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
九 八 七 六 六 五 四 三 二 〇

またかわねの
郷土はなし

北沢学校PTA母親会

二本松 湯崎住吉城
長兎路城
金堀塚
塔頭 一本桜・天狗党の塚
加志能為神社(柏井)
於伊都岐神社(仁古田)
二所神社(湯崎住吉)
八雲神社(住吉)
二所神社(長兎路)
二所神社(隨附)
教住寺・住吉山
藥師堂(葉王院)
仁古田の不動明王
蘆宝殿
延命地藏さん(ぼた餅念仏
豆煎り観音

六五五四三三一〇九八九七六



べ唄や方言などにも及び、民俗資料集ともなっています。

当時、町史編さんを進めていた友部町では通史をまとめることを優先して民俗編の作成に取り掛からなかったこともあり、本書は貴重な資料となっていました。

本書は、友部図書館に收藏されています。1冊のみのため館外への貸出利用はできませんが、館内でご覧いただけます。必要に応じて一部分の複写が可能です。

また、発刊されなかった民俗資料集（稿）として、友部町史自然編の執筆者の須藤久男氏（編さん委員・専門委員、文化協会会長）がまとめたものが、友部図書館に收藏されています。

各地に所在する石仏や板碑などの石造物について、1991・平成3年に当時の文化財保護審議会委員によつて調査が行われましたが発刊には至っていません。

当時の母親文庫委員会委員長で編集委員長の池生まさ子さんの巻頭の言葉に「やがては消え去ってしまうであろう郷土のはなしを集め、忘れかけている大切なものを子供たちに伝えたい」との思いが形になり、今に継承されています。

30年余が経過した今日、再度の収録は非常に困難であることは明白です。皆様のご労苦に感謝申し上げます。が今後とも活用されることを願っております。

（枝川 良雄）

(枝川 良雄)

富美子	佐藤	川井	水田	上野
弘子	幸子	昌子		
會計(兼女性部)	女性部広報委員	女性部広報委員	顧問(兼女性部)	

一年以上続く新型コロナウイルスの

猛威。ワクチンができ、日本でもようやく接種が始まったが、希望者全員の接種がいつ終わるかは不明。5月上旬現在、日本の感染者は60万人を超え、死者も1万人を超えた。マスク、手洗い、うがい、運動など、個人でできることは限られている。

(藤森)

(藤森)